

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年12月16日

計画の名称	草津市における快適で良好な環境の実現											
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	草津市											
計画の目標	下水道整備を行い、持続可能で安定したライフラインとしての下水道サービスの提供を実現し、良好な水環境を創造する。											
全体事業費 (百万円)	合計 (A + B + C + D)	461	A	461	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3当初	中間目標値 R5末	最終目標値 R7末
1	下水道処理人口普及率を99.6% (R3当初) から99.8% (R7末) に向上させる。 下水道処理人口普及率 (%) 下水道処理区域内人口 (人) / 行政区域内住基人口 (人)	100%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	<input type="radio"/>	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	<input type="checkbox"/>	避難行動要支援者名簿の提供
現況値及び目標値の詳細： (R3当初) 99.6% (R5末) 99.7% (R7末) 99.8%															

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	新設	湖南中部処理区関連 汚水管の整備	汚水管 150~200 L=1,710m	草津市						427		-	
	A07-002	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	新設	新市街地開発事業関連公共下水道事業(南草津ブリムタウン区画整理事業)	汚水管 150~200 L=750m	草津市						34		-	
												小計						461		
												合計						461		

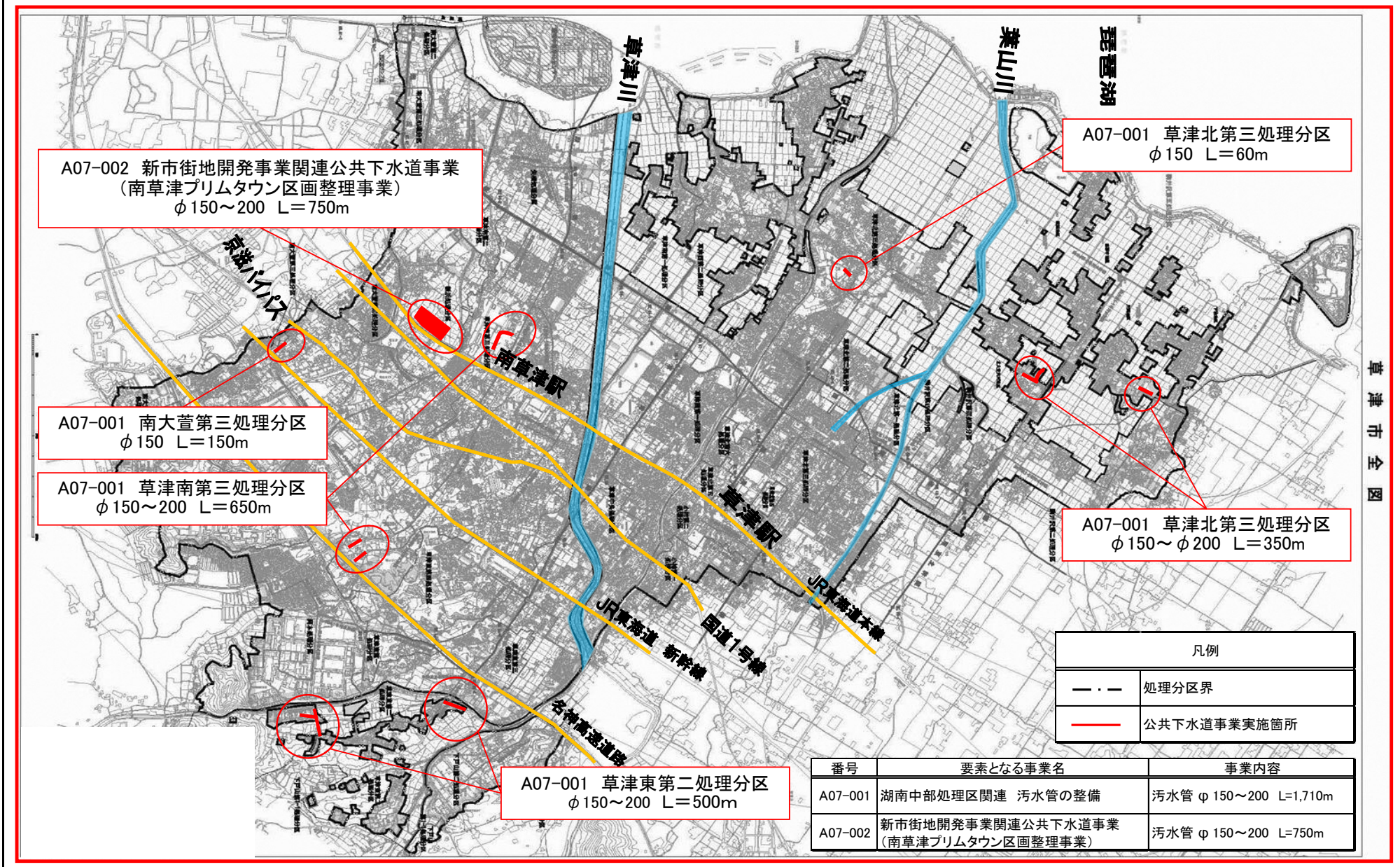
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03				
配分額 (a)	81				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	81				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	81				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(汚水)

計画の名称	草津市における快適で良好な環境の実現	交付対象	滋賀県草津市
計画の期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5年間)		



社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年12月16日

計画の名称	草津市における総合的な減災対策の推進（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	草津市												
計画の目標	下水道施設の計画的な維持管理と事前点検調査を行い、事前防災、減災対策を実施し、安全・安心な暮らしを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	927	A	916	B	0	C	11	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	1.18	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3当初	中間目標値 R5末	最終目標値 R7末
1	下水道ストックマネジメント計画に基づく高リスク管の点検・調査の実施率を48%（R3当初）から91%（R7末）に増加。 下水道施設のストックマネジメント計画に基づく点検・調査の実施率（%） 点検・調査実施延長(km) / 点検・調査を実施すべき延長(km)	48%	73%	91%
2	総合地震対策計画に基づき重要管路耐震診断を実施した重要な幹線等の耐震化率を61%（R3当初）から67%（R7末）に増加。 総合地震対策計画に基づき重要な幹線等の耐震化率（%） 重要な幹線等の耐震化対策済延長(km) / 重要な幹線等の耐震化対策必要延長(km)	61%	63%	67%
3	総合地震対策計画に基づくマンホールトイレ整備率を30%（R3当初）から80%（R7末）に増加。 総合地震対策計画に基づくマンホールトイレ整備率（%） マンホールトイレ整備済防災拠点数(箇所) / マンホールトイレ整備予定防災拠点数(箇所)	30%	60%	80%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	<input type="radio"/>	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	-----------------------	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計画の実施	汚水管渠の更生、マンホールポンプの更新	草津市						503		策定済
	ストックマネジメント計画																		
	A07-002	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	改築	下水道総合地震対策事業	汚水管渠の耐震化	草津市						304		策定済
	総合地震対策計画																		
	A07-003	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(汚水)	新設	下水道総合地震対策事業(マンホールトイレ整備事業)	マンホールトイレの整備	草津市						109		策定済
	総合地震対策計画																		
											小計						916		
											合計						916		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠（ 汚水）	新設	下水道総合地震対策事業 （マンホールトイレ整備 事業）	災害時応急復旧資機材（マン ホールトイレ）の整備	草津市						11		策定済
基幹事業と一体的に実施することにより、災害時における衛生環境を確保することができる。																			
総合地震対策計画																			
											小計						11		
											合計						11		

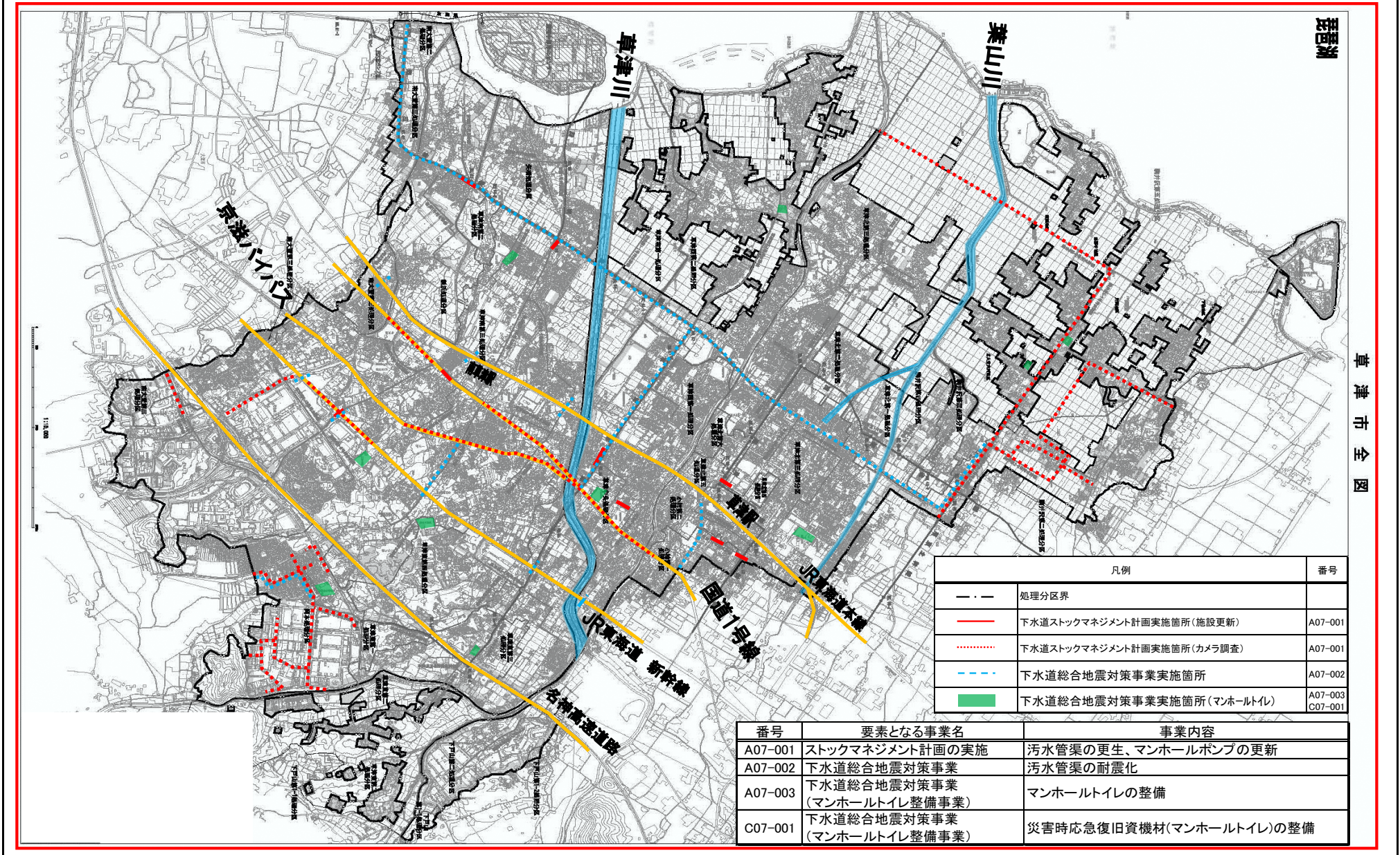
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03				
配分額 (a)	73				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	73				
前年度からの繰越額 (d)	15				
支払済額 (e)	67				
翌年度繰越額 (f)	21				
うち未契約繰越額(g)	21				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	23.86				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	事業計画を再検討する必要があったため。				

(汚水)

計画の名称	草津市における総合的な減災対策の推進 (防災・安全)		
計画の期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5年間)	交付対象	滋賀県草津市



凡例		番号
---	処理分区界	
—	下水道ストックマネジメント計画実施箇所(施設更新)	A07-001
⋯	下水道ストックマネジメント計画実施箇所(カメラ調査)	A07-001
- - -	下水道総合地震対策事業実施箇所	A07-002
■	下水道総合地震対策事業実施箇所(マンホールトイレ)	A07-003 C07-001

番号	要素となる事業名	事業内容
A07-001	ストックマネジメント計画の実施	汚水管渠の更生、マンホールポンプの更新
A07-002	下水道総合地震対策事業	汚水管渠の耐震化
A07-003	下水道総合地震対策事業 (マンホールトイレ整備事業)	マンホールトイレの整備
C07-001	下水道総合地震対策事業 (マンホールトイレ整備事業)	災害時応急復旧資機材(マンホールトイレ)の整備

草津市全図

琵琶湖

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年12月17日

計画の名称	草津市域における総合的な減災対策の推進（防災・安全）（重点計画）（その2）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	草津市												
計画の目標	大雨による家屋等の浸水被害の軽減と未然防止を図るため、雨水排水路の整備を進め、水害に強い都市を作り、安全・安心な暮らしを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,281	A	1,263	B	0	C	18	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	1.4	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R7末)
1	下水道による都市浸水対策達成率を20.57% (R2)から20.99% (R7)に増加。 都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合を20.57% (R2)から20.99% (R7)に増加。 下水道による都市浸水対策達成率(%) = (概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積(ha) / (都市浸水対策を実施すべき区域の面積(ha))) × 100 3023.3ha	21%	21%	21%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	○
当初現況値	20.57%、中間目標値 20.82%、最終目標値 20.99%															

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	矢橋第2排水区	雨水渠 2800×1000 L=100m	草津市						105	-	
	A07-002	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	新浜第2排水区	雨水渠 1400×1000 L=270m	草津市						264	-	
	A07-003	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	伊佐々川第10排水区	雨水渠 700 L=70m	草津市						27	-	
	A07-004	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	狼川第6排水区	雨水渠 1500×1100 L=315m	草津市						131	-	
	A07-005	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	北川第6排水区	雨水渠 1200×1200他 L=287m	草津市						137	-	
	A07-006	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	伊佐々川第3排水区	移設補償	草津市						47	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	新草津川右岸第2排水区	雨水渠 1500他 L=410m	草津市						502		-
	A07-008	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	新草津川左岸第4排水区	雨水渠舗装 A=2450m ²	草津市						39		-
	A07-009	下水道	一般	草津市	直接	草津市	管渠(雨水)	新設	新草津川右岸第2排水区他	調査、設計、用地買収	草津市						11		-
											小計						1,263		
											合計						1,263		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	草津市	直接	草津市	-	-	ハザードマップ作成	洪水・内水ハザードマップの作成	草津市						18		-
基幹事業A07-001～009と一体的に実施することにより、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る。																			
											小計						18		
											合計						18		

交付金の執行状況

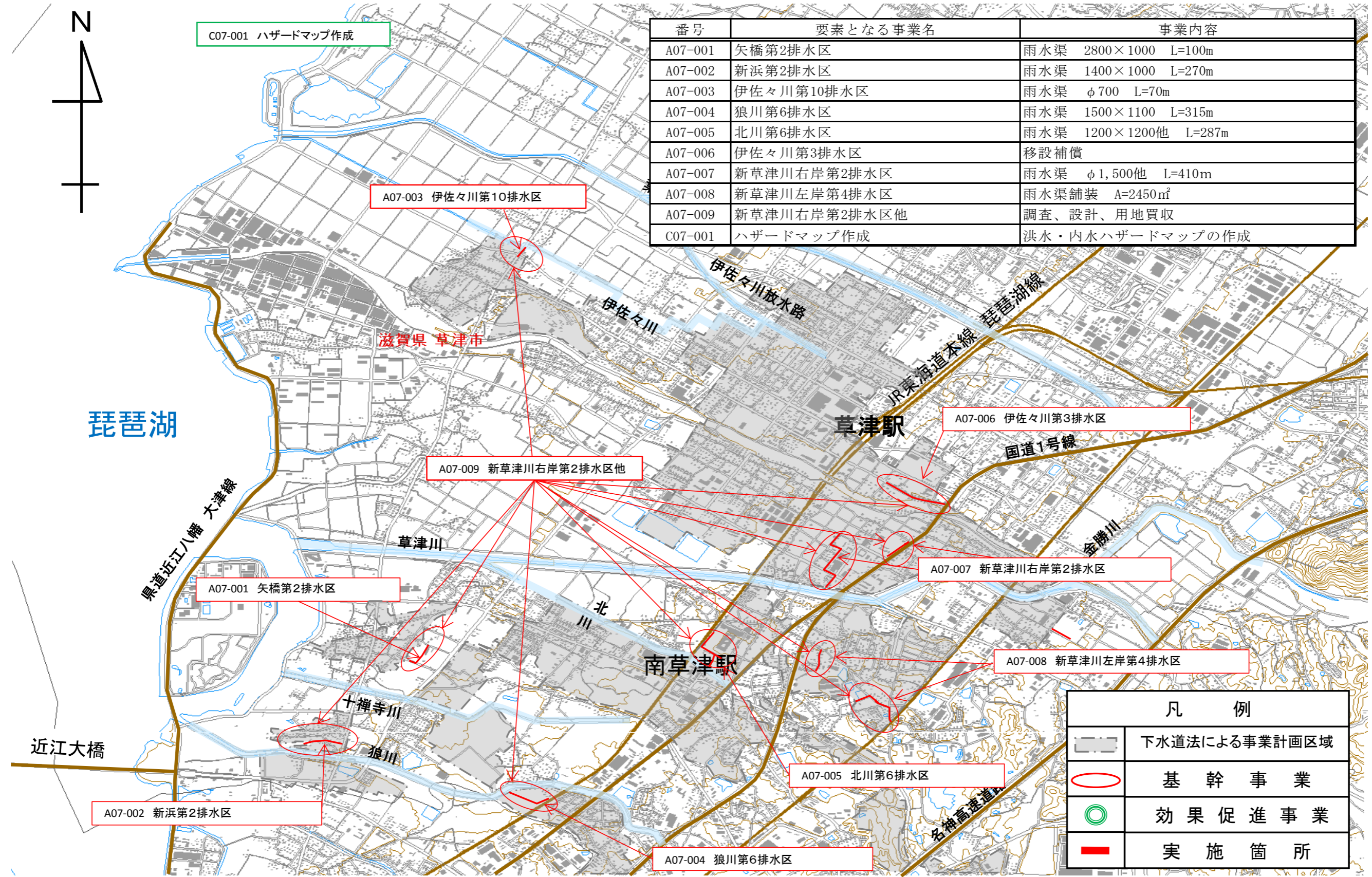
(単位：百万円)

	R03				
配分額 (a)	96				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	96				
前年度からの繰越額 (d)	10				
支払済額 (e)	105				
翌年度繰越額 (f)	1				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(雨水)

計画の名称	草津市域における総合的な減災対策の推進（防災・安全）（重点計画）（その2）		
計画の期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	交付対象	滋賀県 草津市

番号	要素となる事業名	事業内容
A07-001	矢橋第2排水区	雨水渠 2800×1000 L=100m
A07-002	新浜第2排水区	雨水渠 1400×1000 L=270m
A07-003	伊佐々川第10排水区	雨水渠 φ700 L=70m
A07-004	狼川第6排水区	雨水渠 1500×1100 L=315m
A07-005	北川第6排水区	雨水渠 1200×1200他 L=287m
A07-006	伊佐々川第3排水区	移設補償
A07-007	新草津川右岸第2排水区	雨水渠 φ1,500他 L=410m
A07-008	新草津川左岸第4排水区	雨水渠舗装 A=2450㎡
A07-009	新草津川右岸第2排水区他	調査、設計、用地買収
C07-001	ハザードマップ作成	洪水・内水ハザードマップの作成



凡 例	
	下水道法による事業計画区域
	基幹事業
	効果促進事業
	実施箇所